

きずな

第67号

令和4年第3回定例会

●発行／合志市議会
 ●編集／議会広報調査特別委員会
 ●〒861-1195 熊本県合志市竹迫2140
 ●TEL 096-248-2038
 FAX 096-248-2047
 E-mail:gikai@city.koshi.lg.jp
 令和4年11月2日発行

市議会もSDGs

～ 持続可能なまちづくりのため、
 専門家の講演や先進事例から学んでいます ～

熊本県北市議会連絡協議会

令和4年度 熊本県北市議会連絡協議会が、7月28日(木)に西合志図書館で行なわれました。本市の名垣副市長による『熊本県北6市経済の概観と持続的発展に向けて』の講演の後、ルーロ合志や“新”御代志駅の視察が行なわれました。



菊池地域市町議会議員研修会

令和4年度 菊池地域市町議会議員研修会が、8月9日(火)にヴィーブルで行なわれました。駐福岡台湾総領事館の陳銘俊総領事による『日台半導体協力の展望』、九州経済産業局の松本孝之情報政策課長による『シリコンアイランド九州の更なる発展に向けて』の講演がありました。TSMCの進出によって変わる本市、菊池地域そして九州の未来について大いに学ぶことが出来ました。

熊本県市議会議員研修会

第30回 熊本県市議会議員研修会が、8月17日(水)に市民会館シアーズホーム夢ホール(熊本市)で行なわれました。(株)グランドレベルの田中元子代表取締役社長による『地域が元気になるヒント～過去でも未来でもない、いま目の前から考える～』の講演がありました。国内外のまちづくり先進事例も交えた講演で、本市のまちづくりにも大変参考になりました。

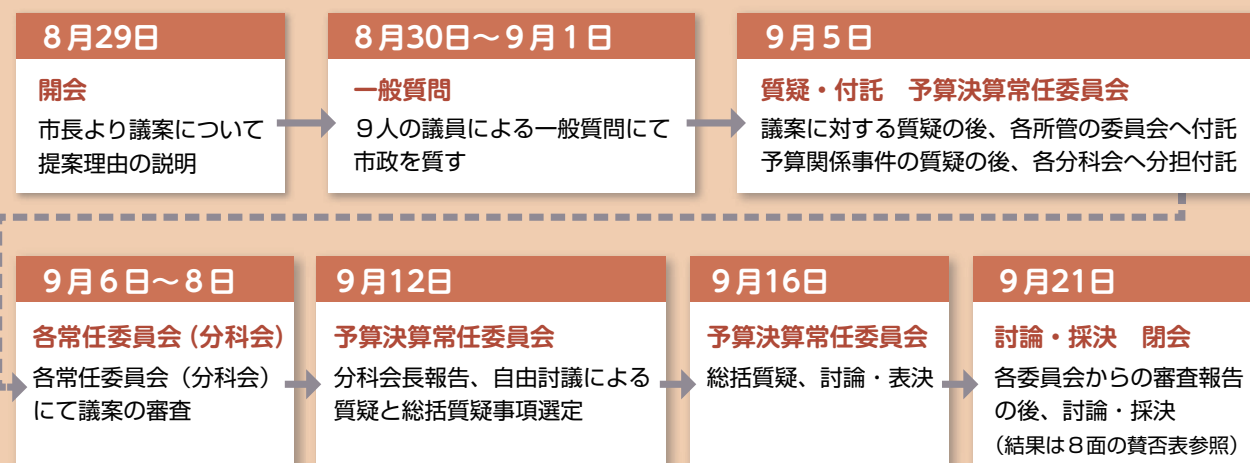


新 御代志駅開業

10月10日(月・祝)に、御代志地区の新たな交通拠点として御代志駅が開業しました。午前中に安全祈願祭と開業式典を執り行ない、運行の安全を祈願し、電車を送り出しました。御代志地区の歴史に新たな1ページが加わり、今後の発展が大いに期待されます。



合志市議会 9月定例会の流れ



もくじ

CONTENTS

- 市議会もSDGs..... 1
- “新”御代志駅開業..... 1
- 9月定例会の流れ.....1
- 令和3年度一般会計歳入歳出決算.....2
- 令和3年度特別会計・企業会計歳入歳出決算...2
- 令和4年度一般会計補正予算.....3
- 条例改正、予算決算常任委員会の審査概要...4
- 常任委員会・分科会の審査概要.....5
- 意見書、所管事務研修.....6
- 一般質問.....7
- 賛否一覧表、次回定例会日程、編集後記.....8

令和3年度 歳入歳出決算を

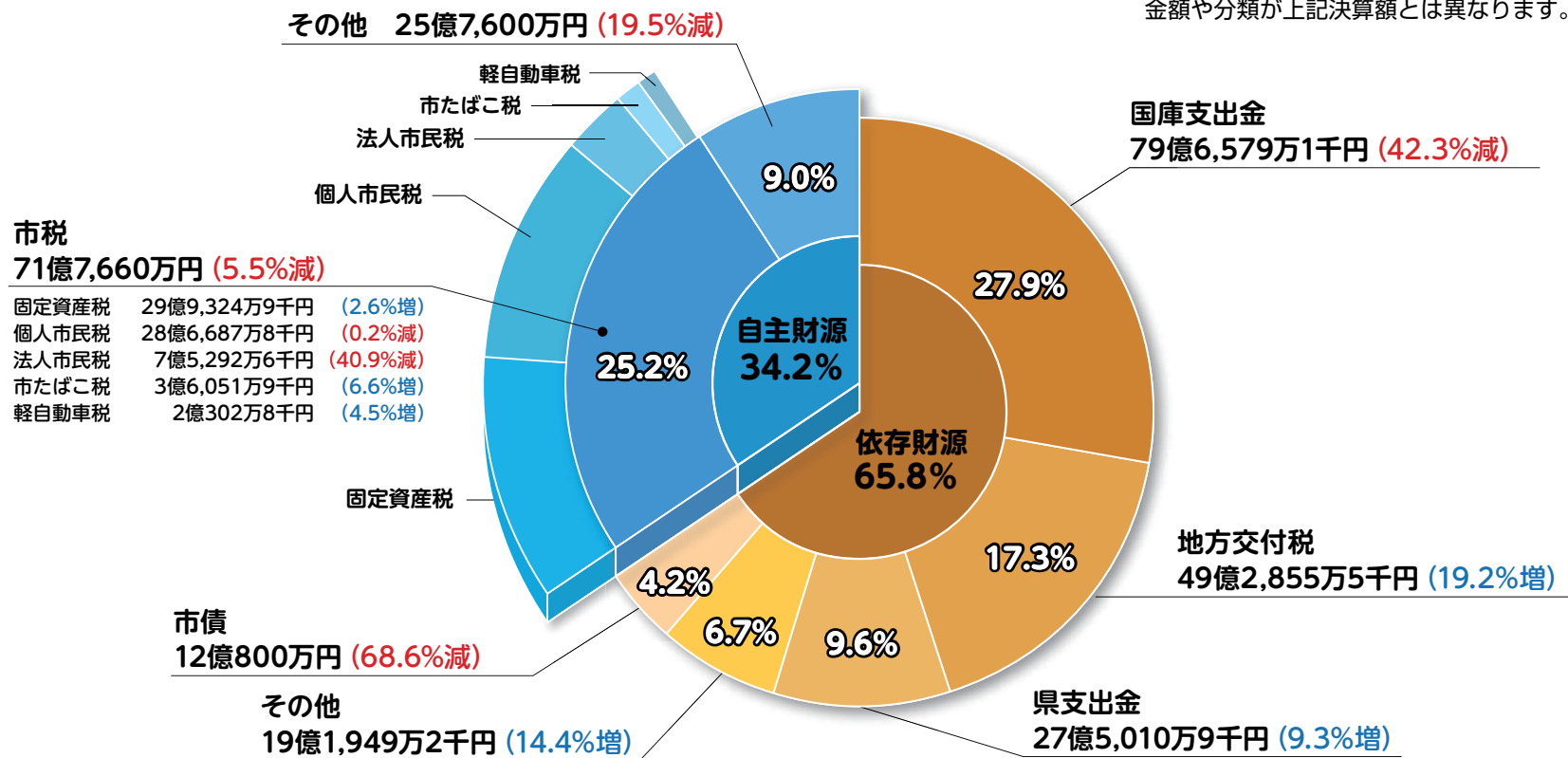
一般会計歳入決算総額 **285億3,041万9千円** (決算書より)

前年度に比べ、22.4%、82億4,512万1千円減少しています。

(主な要因) 国庫支出金 **58億3,100万4千円の減少**
 地方債 **26億4,276万5千円の減少**

一般会計歳入 285億2,454万7千円

地方財政状況調査(決算統計)からみた決算のため、金額や分類が上記決算額とは異なります。



令和3年度特別会計・企業会計の歳入歳出決算

特別会計

	歳入決算額	対前年度比	歳出決算額	対前年度比
国民健康保険特別会計	64億5,139万3千円	0.9%増	64億357万3千円	1.2%増
後期高齢者医療特別会計	6億9,847万1千円	5.6%増	6億8,473万1千円	6.2%増
介護保険特別会計	50億1,586万6千円	5.5%増	47億5,654万6千円	2.9%増
工業団地特別会計	5億5,985万5千円	325.4%増	5億4,444万8千円	314.9%増

企業会計

	収益的収入	対前年度比	収益的支出	対前年度比
	資本的収入	対前年度比	資本的支出	対前年度比
下水道事業会計	14億5,117万5千円	20.4%減	17億4,842万6千円	33.2%減
	9億9,774万5千円	6.9%減	11億7,949万2千円	9.5%減
水道事業会計	8億9,070万2千円	0.8%減	7億898万6千円	2.4%増
	9,205万6千円	27.4%増	6億8,882万8千円	67.0%増
工業用水道事業会計	5,262万6千円	3.1%減	3,035万2千円	13.9%減
	0円	増減なし	438万9千円	皆増

認定しました

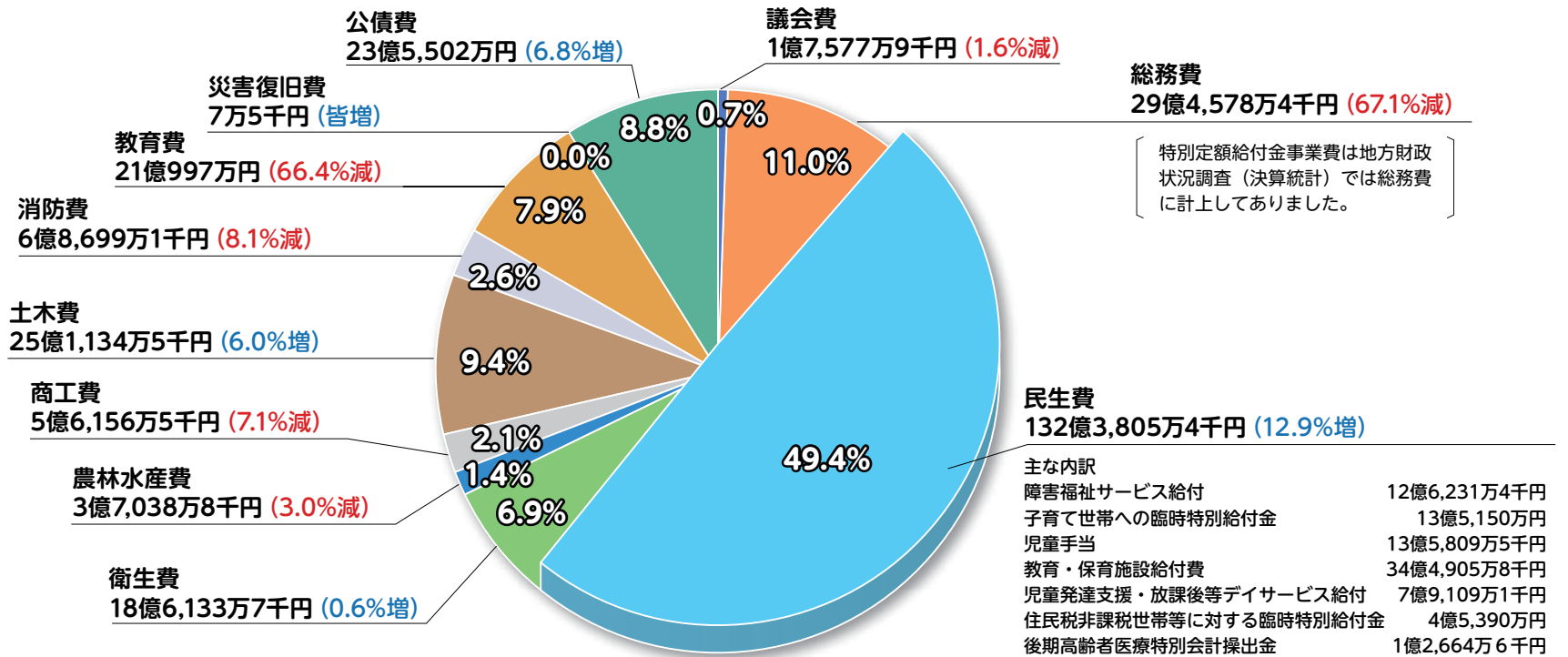
一般会計歳出決算総額 268億2,218万1千円 (決算書より)

前年度に比べ24.0%、84億8,309万2千円減少しています。

- (主な要因)
- 民生費 (特別定額給付金事業費等) **47億9,678万4千円の減少**
 - 教育費 (合志楓の森小・中学校建設に伴う事業費等) **41億6,935万6千円の減少**

一般会計歳出 268億1,630万8千円

地方財政状況調査(決算統計)からみた決算のため、金額や分類が上記決算額とは異なります。



令和4年度 合志市一般会計補正予算

補正額 17億7,754万1千円

- 第4号 3,479万8千円
- 第5号 17億3,659万2千円
- 第6号 615万1千円

総額 272億4,190万6千円

(主な内容)

第4号

新型コロナウイルス予防接種関連業務委託 **2,850万9千円**

第5号

財政調整基金積立金 **5億2,500万円**
 公共施設整備基金積立金 **2億円**
 総合センター文化会館改修工事 **3億4,034万円**

第6号

広域交流拠点構想推進事業 **500万円**
 (映像制作委託料)



条例改正

可決

●合志市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法の改正に伴い、育児または介護を行なう職員の職業生活と家庭生活の両立を一層容易にするため、職員の育児休業の取得回数の制限を緩和するとともに、会計年度任用職員に係る介護休業の取得要件を緩和するもの。



●合志市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例

個人番号カードと利用者証明用電子証明書を利用し、コンビニエンスストア等の各店舗に設置してある多機能端末機で印鑑登録証明書の申請及び交付を可能にするため。



予算決算

〔審査日程〕

●令和4年9月5日(月) 全体会

質疑および分科会(総務分科会・文教経済分科会・健康福祉分科会)を設置し、付託事件の審査を行なうこととした。

●令和4年9月6日(火)～9月8日(木) 分科会

3分科会による審査を行なった。

●令和4年9月12日(月) 全体会

分科会長報告を行ない、自由討議を経て総括質疑事項を決定した。

●令和4年9月16日(金) 全体会

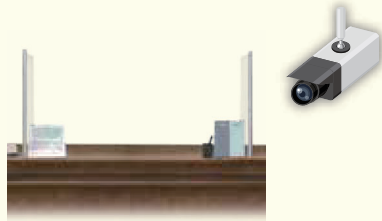
執行部に対する総括質疑の後、討論、表決を行なった。



窓口運営事業について

- 問** ①西合志総合窓口・泉ヶ丘支所・須屋支所の窓口安全対策の確認と予算措置の必要性の有無
②外国人来庁時の対応の確認、市民サービス向上計画の有無

答 本年も、熊本北合志警察署の協力を得て、市民生活部及び健康福祉部の職員を対象とした緊急対応訓練を実施した。全庁的な防犯力を高める観点から、防犯カメラや防犯資機材について整備を進めていく。
TSMCの工場立地に伴い、外国人の転入も増えると見込まれる。昨年12月に設置した「合志市半導体産業競争力強化推進本部」の「行政サービス部会」ではAIによる多言語案内システムや自動翻訳機の導入、「国際交流部会」では語学人材の確保が議論されており、職員の窓口対応力の向上も含め、総合力で対応していく。



道路維持事業及び市道舗装事業について

- 問** ①道路の維持管理の適切な取り組みの確認
②当該事業の令和3年度実績及び行政評価における貢献度低下の要因及び今後の事業に伴う予算の必要性



答 市道の維持管理について5年ごとに調査し計画的に補装補修を行なっている。日常的な維持管理については、道路パトロールや、市民や道路利用者からの情報などにより対応している。危険箇所の早期発見につながる市民通報システムの導入については、他自治体の運用状況を研究したい。
道路整備率が目標達成できなかった要因としては、合志楓の森小中学校の通学路整備に重点的に取り組んだためである。また、道路利用者の満足度が目標達成できなかった背景については、慢性的な交通渋滞が考えられる。道路の老朽化に伴う整備については、計画的にできるよう予算確保に努める。

少子化対策について

- 問** ①令和4年第2回定例会後の経過状況の確認
②全庁的な少子化対策の体制づくりについて
- 答** 少子化対策は全庁的な取り組みが必要なため、現行の各種事業の現状分析及び課題整理を行なう推進役となる部署の必要性について、施策評価における政策推進本部から意見が出ている。少子化対策は重要な課題と認識しており、婚活イベントの実施に向け補正予算を計上した。今後、職員及び関係各所と議論を尽くし早急に対応策を検討していく。



委員長 松井美津子
副委員長 後藤修一
委員 議長を除く全議員

常任委員会・分科会(予算決算常任委員会)の審査概要

総務

委員長 副委員長
委員 委員 委員 委員

澤田 雄二
上田 欣也
松井美津子
後藤修一
犬童正洋
永清和寛

【常任委員会】 合志市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例

市民課

- 問 証明書をコンビニエンスストアで発行した場合、発行履歴は残るのか。
- 答 店舗の多機能端末等からは情報は消去されるが、情報開示請求の対象となるため、市の機器には発行履歴が残る。

【分科会】 令和4年度合志市一般会計補正予算（第5号）

交通防災課

- 問 特定空家等現地調査は地域に偏りがあるのか。
- 答 調査箇所は市内全域に点在しており、専門家に調査を委託する。

令和3年度合志市一般会計予算歳入歳出決算

財政課

- 問 公債費負担比率の今後の見通しは。
- 答 令和4年度をピークと見込んでおり、令和5年度以降は元金償還額が減少することにより、低下すると見込んでいる。

総務課

- 問 消費生活センター運営事業において、相談内容と問題解決への取り組み状況は。
- 答 一番多い相談は還付金詐欺で、コロナ禍により通信販売に関する相談が増えている。できる限りの救済を行ない、案件によっては専門機関を紹介している。



現地調査
9月8日(木)
旧中央公民館

文教経済

委員長 副委員長
委員 委員 委員 委員

青山 隆幸
野口 正一
吉永 健一
坂本 早苗
後藤 祐二
辻藍

【常任委員会】 合志市道路線の認定

建設課

- 問 御代志駅前広場線は車両の通り抜けは可能となるのか。
- 答 南側から駅ホームまでは、歩行者専用道路であり、車両の通り抜けは出来ない。車両については国道387号側の駅前広場のみ通行可能である。

現地調査
9月7日(水)
熊本電鉄御代志駅



【分科会】 令和4年度合志市一般会計補正予算（第5号）

学校教育課

- 問 学校給食運営事業の中で栄養士1名を増員する理由は何か。
- 答 西合志中学校の生徒の増加対応であり、安心安全な給食提供体制づくりのためである。

令和3年度合志市一般会計歳入歳出決算

都市計画課

- 問 空家等対策事業について、2025年、2040年問題に伴う空家対策は考えているのか。
- 答 空家等対策計画の中で5ヵ年目標を作成し、特定空家の発生抑制と空家の利活用を促進している。

人権啓発教育課

- 問 解放子ども会学習会開催事業の執行残があるが、事業の効果は上がっているのか。
- 答 新型コロナウイルス感染状況を考慮しながら可能な範囲で事業を行なったが、学習会等が中止となり、人権について学ぶ機会が失われている。今後も学習会等を実施し、人権意識の向上につなげていく。

健康福祉

委員長 副委員長
委員 委員 委員 委員

来海 恵子
齋藤 正昭
青木 照美
濱元 一郎
西島 隆博
辻二郎

【常任委員会】 令和3年度合志市国民健康保険特別会計歳入歳出決算

保険年金課

- 問 国民健康保険税率の県下統一の動きは。
- 答 将来的には保険税率の統一を目指す、まずは賦課方式についての統一等を行なっていく。

【分科会】 令和4年度合志市一般会計補正予算（第5号）

子育て支援課

- 問 私立保育所等給食費支援事業が終了した後の物価高騰対応については。
- 答 国・県の動向をふまえ、市民や保育施設からの声を聞き、必要に応じて検討する。

令和3年度合志市一般会計歳入歳出決算

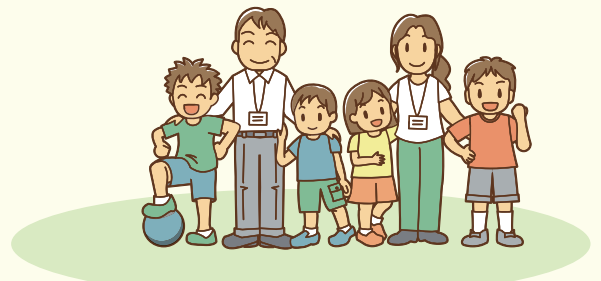
福祉課

- 問 合志市の生活保護率は4.31パーミルと低いがどのようにとらえているか。生活保護制度についてもっと発信してよいのではないか。

- 答 安心サポートの利用者数は他市町村よりも非常に多く、生活保護を受ける前の支援が出来ていると考えている。今後も生活保護の制度周知は行なっていく。

子育て支援課

- 問 保育所地域活動助成事業の補助額は人件費と場所代程度であり、他の放課後児童クラブと比較して金額が低いが、事業の必要性と補助額の妥当性は。
- 答 保育所が自主事業で行なっている事業の一部補助だが、合志小校区に放課後児童クラブがないことを考慮すると事業の継続は必要であり、今後は事業費について保育所に聞き取りを行なう。



議員提出議案

可決

燃料等の価格高騰により影響を受ける農家への経営安定対策を求める意見書

長引く新型コロナウイルス感染症の影響から経済の回復の兆しが見え、世界的に燃料等の需要増が見込まれる中でロシアのウクライナ侵攻に対する経済制裁によりエネルギーや小麦の価格上昇など様々な商品の物価上昇が続いています。

経費の上昇を価格に転嫁することが難しい農家にとって、燃料・肥料・飼料・ビニール等の農業用資材の高騰は大きな打撃となっています。また、輸入冷凍野菜や冷凍食品の普及によって国産農産物の価格は30年前から横ばい、もしくは下落状態であり米価に至っては大きく下落している中、近年のコロナ禍も加わり農家の収入は激減しています。そのような状況において次期作用の経費の上昇はさらに生産者に追い打ちをかけ、もはや自助努力だけでは乗り切ることができず、大規模農家だけでなく、営農組織、家族農業者にとっても農業経営を継続することが困難になってきています。

食は、国家、国民にとって最も重要な国策でありながら、自給率向上どころか農業という職業そのものが崩壊の危機にあります。

よって、世界情勢に左右されない安定的な農畜産物の提供ができるよう、日本の農業を守り、魅力を高め持続可能な農業経営ができるよう下記事項について強く要望いたします。

記

1. 高騰している肥料、飼料ならびに軽油等の燃油、ビニール等の農業資材について緊急的な農家への直接支援および価格抑制対策を講じること。
2. コスト上昇分をスムーズに価格転嫁できるよう、流通・加工業者をはじめ卸・販売業者等に対する環境整備を行うこと。
3. 急激なコスト上昇に対するセーフティネット制度を確立し、持続可能で魅力ある農業となるよう経営所得安定対策を実施すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣
財務大臣 農林水産大臣 熊本県知事

あて

提出者…吉永健司議員ほか12人

議員提出議案

可決

女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書

女性デジタル人材育成については、女性の経済的自立に向けて、また、女性人材の成長産業への円滑な移動支援を図る観点から極めて重要である。政府は本年4月26日、「女性デジタル人材育成プラン」を取りまとめ、就労に直結するデジタルスキルの習得や、柔軟な働き方を促す就労環境の整備の両面から支援し、女性のデジタル人材育成の加速化を目指すこととした。

我が国の国際競争力を高め、生産性を向上させるうえでも本プランの着実な遂行と実現が、日本の発展において不可欠であり、デジタル化が進むことにより、大都市一極集中による人口の過度の偏在の緩和や、感染症等のリスクの低減も図れるとして、大きな期待が寄せられているところである。

そこで、政府においては、地方における女性デジタル人材育成の強力な推進を図るため、下記の事項を実施するよう強く求める。

記

1. 現時点では取り組み事例が全国的に極めて少ない中で、本プランの実施・遂行において、自治体規模に合わせた取り組みやすい参考事例を国として積極的に発信すること。

2. テレワークによるデジタル分野の就労は離れた地域でも可能であることから、テレワーク可能な企業の斡旋、紹介については全国規模で行えるよう、プラットフォームを形成すること。
3. 全国どこに住んでいても、また、育児や介護など時間的な制約があっても、デジタルスキルを習得してテレワークを活用しながら就労ができ、サポートを受けながらOJT等による実践的な経験を積むことができる機会を提供すること。
4. テレワークの定着・促進に向けての全国的な導入支援体制をいち早く整備すること。
5. 本プランの着実な遂行のための十分な予算を確保すること。

以上、地方自治法第99条に基づき意見書を提出します。

財務大臣 経済産業大臣
デジタル担当大臣 男女共同参画担当大臣
デジタル田園都市国家構想担当大臣

あて

提出者…松井美津子議員ほか12人

議会広報調査特別委員会 所管事務研修

令和4年7月12日(火)
～7月13日(水)

神奈川県足柄上郡開成町

「ICTを活用した議会広報について」

議会広報は、幅広い世代に議会への興味関心を寄せていただくため「読む」から「見る」へのテーマのもと、紙面とウェブサイトの両輪で改革を行なっている。

議会広報誌は、令和3年8月号からデザインを刷新し、この号は議会広報コンクールで奨励賞を受賞している。その後もデザインや構成に変化をつけながら令和4年5月号からタブロイド判に変更している。

ウェブサイトでは本会議のインターネット配信に加え、20秒程度の予告動画や、一般質問直後のインタビュー動画をYouTubeで配信している。

開かれた議会を目指し、時代変化に積極的に対応する広報方法は非常に参考とする事例であった。



神奈川県南足柄市

「議会広報誌の配布方法等について」

議会広報誌の配布方法は、本市と同じく自治会を通じてであったが、自治会の負担が大きいことが長年の課題となっていた。

令和元年度に民間事業者より官民連携配布企画を提案され、全戸配布、財政負担の軽減、地域経済の循環などの観点から、令和3年5月号より広報誌と企業広告を同封する民間事業者によるポスティング配布へ変更した。

自治会の負担や加入率など、本市と共通した課題があり配布方法の再考をする時期にあるのではと強く感じた。



一般質問

各議員の一般質問の様子は、QRコードでインターネット録画をご覧ください。



永清 和寛議員

将来を見据えた魅力的な都市計画を!!

問 本市の都市計画の歴史は。また、実状に合っているのか。
答 旧合志町、旧西合志町とも昭和46年に熊本都市計画区域に入った。本市の市街化区域は全体面積の1割程度であり、住宅地が広がった今では、区域区分のバランスが取れていない。
問 広域交流拠点構想やTSMC進出の背景がある中、令和7年に区域区分の見直しが予定されているが、本市としての考えは。

答 熊本都市計画区域ができた50年前と今では、区域内の状況が全く違う。地方創生や各自治体の自走自立したまちづくりを考慮すると、見直しではなく都市計画の在り方自体を県と協議する必要がある。



齋藤 正昭議員

消防団員の負担軽減と団員確保を!

問 自然災害が多発化・激甚化している。市民の生命と財産を守るため日夜活動している消防団の存在意義は増すばかりである。しかし、家庭やプライベートを優先する価値観や共働き世帯の増加、男性の育児参加などの生活様式の変化、また消防団に対する負担感などにより、本市も定数745名に対して実団員数655名となっている。現状認識と今後の対策・方向性は。

答 全国的にも消防団員は減少傾向にあり、国も消防団員の処遇等改善を検討しており、令和4年度から報酬等の引き上げを行なった。今後は、地域防災組織や防災士連絡協議会等との連携による団員の負担軽減や組織見直しなど、消防団への理解と啓発に努めていきたい。



濱元幸一郎議員

パートナーシップ制度の導入について

問 パートナーシップ制度とは、同性カップルにも異性カップルが結婚している場合とほぼ同等の権利を認める制度で、公営住宅への入居や緊急時の病院の面会など、親族同様の扱いが可能となる。多様性を認め合い、誰もが安心して暮らせるまちになるためにも、本市でも早期にパートナーシップ制度を導入すべきでは。
答 本年度実施した市民意識調査ではパートナーシップ制度に

ついて「導入したほうがよい」が48.5%、「導入しないほうがよい」が7.4%で、導入に前向きな回答が多くなっている。これまでの検討を踏まえて、令和4年度内に要綱等の整備を行い、令和5年4月1日から運用開始ができるように進めていきたい。

その他の質問事項 ● 須屋浄化センターの跡地利用について
● 個人情報保護条例について



辻 大二郎議員

防災体制の強化について

問 市職員を被災地へ派遣し、災害対応で得られたノウハウや経験を職員全員で共有するべきではないか。
答 災害対応に生かされることを念頭に積極的な派遣に努め、災害対応で得られたノウハウや経験を職員全員で共有できるよう取り組んでいく。

問 来年度以降の戸別無線機の配布（配備）計画は、どのようになっているのか。
答 障害のある方、高齢の単身・2人世帯など、災害弱者の方々を対象として配備を進めていきたい。

その他の質問事項 ● マイナンバーカードの普及率について



青山 隆幸議員

防災における組織や計画の一年ごとの見直しを!

問 市内の行政区には自主防災組織があり、地区防災計画や避難行動要支援者の個別避難計画が出来つつあるが、その進捗は。
答 自主防災組織や地区防災計画は大部分の自治会で出来上がっている。個別避難計画はまだ道半ばである。
問 組織や計画は防災訓練後、PDCAサイクルを回して、見直し修正が必要であるが、その進捗と交通防災課への報告は。

答 見直しの確認は出来ていない。自治会へは、自主防災組織、地区防災計画や避難行動要支援者の個別避難計画の修正および見直しの必要性を説明するとともに、変更については、市の地区担当職員を通じ報告を上げてもらうような流れをつくりたい。

その他の質問事項 ● 防災士の各種訓練への関わりについて
● ドライブレコーダーの設置助成について 他



犬童 正洋議員

各小中学校におけるタブレット教育について

問 タブレットを配布して1年半になるが、先生や児童生徒たちのタブレット活用の習熟度はどうか。
答 導入初期の段階では学校間における利用の格差が見られたが、コロナ禍の影響でオンラインで授業配信を行なったため、ほぼ全ての職員と児童生徒がスムーズに利用できるようになった。
問 今後のタブレットを活用した教育目標と割り当て時間の配

分計画は。
答 各小中学校において学校情報化認定「優良校」を取得することを目標としている。時間配分について具体的数値目標はないがICT支援員と情報共有を行ない実践を重ねていく。

その他の質問事項 ● 有害鳥獣について
● ゾーン30について 他



上田 欣也議員

地球温暖化対策実行計画改訂について

問 現行の計画目標はどこまで達成しているのか。
答 庁舎など行政施設における温室効果ガスの総排出量は、平成29年度基準に対し、令和2年度で-25.96%と達成している。
問 何が大きな削減要因となったのか。
答 電力会社の発電時のCO2排出削減の影響が大きい。
問 今回の同計画改訂では、部門別の温室効果ガス排出量削減目

標およびエコオフィス活動に関して具体的に目標設定するのか。
答 数値目標を設定し、毎年達成度を検証していきたい。
問 仕様書にエネルギービジョンを作成すると書かれているが。
答 本市に特化したものを策定しようと考えている。

その他の質問事項 ● 地域公共交通の今後の在り方について



坂本 早苗議員

南ヶ丘小、西合志南小の学童保育施設の増設計画は

問 定員基準オーバーの2校の学童保育施設増設の計画は。
答 南ヶ丘小は現在の学童保育施設の東側に2クラブ建設し、西合志南小は校舎の改修に伴い校舎の一部に2クラブ入る予定。
問 新しく増設予定の学童クラブの今後のスケジュールは。
答 本年度実施設計、来年度建築本体工事、令和6年度より運用開始を目指す。

問 合志小校区での学童保育の考え方と保育園の支援は。
答 合志小校区はスクールバス利用の地域もあり、合志中部保育園、竹迫みのり保育園、栄保育園の自主事業で児童の受け入れを行なっている。支援はまだ検討に入っていない。

その他の質問事項 ● ごみ問題について
● 消費生活センターについて



来海 恵子議員

DXを推進するために

問 高齢者を対象として、スマートフォンの勉強会を行なっては。
答 本年9月から12月までに市の公共施設などで合計25回の開催を予定している。
問 キャッシュレス決済の導入と、証明書のコンビニ交付は。
答 来年2月から、軽自動車税など11科目と窓口の各種証明書についてはキャッシュレス決済を導入予定である。コンビニで

の証明書交付は、本年11月から運用を開始する。
問 コロナワクチンの申し込みのように、LINEアプリで人間ドックや健康診断申し込み、母子手帳の書込みを行なっては。
答 DX推進の中で研究していきたい。

その他の質問事項 ● コロナ禍のクラス閉鎖の検証と問題点
● コロナ禍のコミュニティセンターについて



賛否一覧表

※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 可=可決 認=認定 可認=可決及び認定
 ※ 採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○=賛成 ●=反対 △=退席 長=議長 (議長は、議決には加わりません。可否同数となったときは裁決権を行使します。)

令和4年第3回定例会審議結果 (8月29日～9月21日)

議案等の名称	議決結果	議員名																			賛成	反対	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19			
議48 合志市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可	全会一致																	長	18	0		
議49 合志市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	可	全会一致																	長	18	0		
議47 令和4年度合志市一般会計補正予算(第4号)	可	全会一致																	長	18	0		
議50 令和4年度合志市一般会計補正予算(第5号)	可	全会一致																	長	18	0		
議51 令和4年度合志市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可	全会一致																	長	18	0		
議52 令和4年度合志市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可	全会一致																	長	18	0		
議53 令和4年度合志市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可	全会一致																	長	18	0		
議54 令和4年度合志市工業団地整備事業特別会計補正予算(第1号)	可	全会一致																	長	18	0		
議55 令和4年度合志市水道事業会計補正予算(第2号)	可	全会一致																	長	18	0		
議56 令和4年度合志市工業用水道事業会計補正予算(第2号)	可	全会一致																	長	18	0		
議57 令和4年度合志市下水道事業会計補正予算(第2号)	可	全会一致																	長	18	0		
議60 令和4年度合志市一般会計補正予算(第6号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	16	2
認1 令和3年度合志市一般会計歳入歳出決算	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
認2 令和3年度合志市介護保険特別会計歳入歳出決算	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
認3 令和3年度合志市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
認4 令和3年度合志市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	17	1
認5 令和3年度合志市工業団地整備事業特別会計歳入歳出決算	認	全会一致																	長	18	0		
認6 令和3年度合志市水道事業会計利益の処分及び決算	可認	全会一致																	長	18	0		
認7 令和3年度合志市工業用水道事業会計利益の処分及び決算の認定	可認	全会一致																	長	18	0		
認8 令和3年度合志市下水道事業会計決算の認定	認	全会一致																	長	18	0		
議58 合志市道路線の認定	可	全会一致																	長	18	0		
議59 財産の無償譲渡	可	全会一致																	長	18	0		
報7 令和3年度合志市下水道事業会計継続費精算の報告		報告終了																					
報8 専決処分(損害賠償に係る額の決定)の報告		報告終了																					
報9 令和3年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告		報告終了																					
意見書 議提4 燃料等の価格高騰により影響を受ける農家への経営安定対策を求める意見書	可	全会一致																	長	18	0		
意見書 議提5 女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書	可	全会一致																	長	18	0		

令和4年第4回定例会日程(予定)

月	日	曜	会議名	主な内容
11	24	木	本会議	市長提出議案上程及び提案理由説明
	25	金	本会議	一般質問
	28	月		
	29	火		
12	1	木	本会議	質疑、各常任委員会付託
			予算決算常任委員会	質疑、各分科会分担付託等
	2	金	常任委員会(分科会)	付託事件の審査
	5	月		
	8	木	予算決算常任委員会	分科会長報告、自由討議
	14	水	予算決算常任委員会	総括質疑、討論、表決
	16	金	本会議	委員会審査報告(質疑、討論、採決) 追加議案(上程、質疑、討論、採決)

議会広報調査特別委員会

委員長 澤田 雄二 副委員長 辻 藍
 委員 齋藤 正昭 委員 後藤 祐二
 委員 辻 大二郎 委員 永清 和寛

編集後記

さすな67号の編集が進む中、10月10日に御代志地区交通拠点新設開業の安全祈願と記念式典が執り行われました。人口増加が続く本市ですが、特に御代志地区や黒石原地区は住宅地開発などが予想されるエリアであり、今後のまちづくりを考える上、駅の利便性が向上したのは大変うれしく思います。

御代志駅は大正2年に開業して以来、多くの市民に利用され、本市にとってなくてはならない駅です。また、昭和61年に御代志駅と菊池間が廃止され、終着駅となつてからは本市の顔としての役割も果たしてきました。これから駅周辺に商業施設も建設が予定されており、市民生活の利便性の向上と、魅力的な顔として更に活躍することを期待しております。

今回の9月定例会では、8月5日に本市から県に正式提案された、「県農業公園の広域交流拠点構想」に伴う予算も計上され、本市の魅力づくりに一歩踏み出しました。また、県もプロジェクトチームを作り研究を始めたとのことで、県の主産業である「農業」をテーマとし、農業体験施設や研究施設、スポーツ施設、アウトレットモールやフードコートなどの商業施設などが考えられており、今後の展開が期待されるところです。

その他にも、隣接の菊陽町にはJASの新しい工場建設が進み、今後は半導体関連企業の進出が予想される中、本市を取り巻く環境は、日々刻々と変化するものと思われれます。今後、市民生活の向上や大事な税金の使い道なども含め、議会で話し合ったことを、この「さすな」を通して伝えてまいります。

(永清 和寛)

インターネットで議会の様子をぜひご覧下さい。

合志市議会

検索



ホームページアドレス

<https://www.city.koshi.lg.jp/gikai/default.html>